

平成20年10月28日

各 位

上場会社名 さくらインターネット株式会社
 代表者 代表取締役社長 田中 邦裕
 (コード番号 3778)
 問合せ先責任者 取締役 川田 正貴
 (TEL 06-6265-4830)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,589	63	30	10	244.22
今回発表予想(B)	3,511	198	177	182	4,049.39
増減額(B-A)	△78	135	147	172	――
増減率(%)	△2.2	214.3	490.0	—	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	2,960	70	41	△570	△17,672.08

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,666	308	244	206	4,584.58
今回発表予想(B)	7,150	325	280	270	6,001.07
増減額(B-A)	△516	17	36	64	――
増減率(%)	△6.7	5.5	14.8	31.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	6,204	143	85	△619	△18,262.31

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績予想につきましては、ここ最近の旺盛な需要を背景に同業各社が積極的な増床に動くなど競合状況が厳しさを増すなか、これら同業他社との差別化を図るべくさらなる高品質・高付加価値サービスの提供に努めるとともに、価格競争に負けない体質の強化を目指してコストダウンに尽力いたしました。その結果、売上高に関しては当初計画を若干下回り3,511百万円となりましたが、損益面につきましては営業利益が135百万円増加の198百万円、経常利益が147百万円増加の177百万円、四半期純利益が172百万円増加の182百万円と大幅に上回る結果となりました。

通期の業績予想につきましては、顧客企業のIT支出の抑制なども懸念され、受注環境は厳しい状況が続くものと予想されます。こうした状況に鑑み、通期の業績予想としては、売上高は当初の計画よりも516百万円減少の7,150百万円を見込んでおります。一方、損益面では、顧客ニーズに対応したサービスメニューの拡充による顧客単価の向上、さらなるデータセンターの運営効率改善、および仕入原価の圧縮によるコスト構造の見直しなどを徹底実施し、営業利益は325百万円、経常利益は280百万円、当期純利益については270百万円を見込んでおります。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上